

日野町立西大路小学校

令和2年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【町 目標】

○学校と連携して「読み解く力」の育成に向けた取組を推進し、子ども一人ひとりの学びに向かう力を高める。
 重点1:一人ひとりの学びの状況に応じた基礎的・基本的な知識・技能の習得と「読み解く力」の視点をふまえた授業づくりの充実
 重点2:子どもが他者とあたたかく関わり、学ぶ意欲を引き出す学習集団づくりと主体的に学ぶための学習習慣の定着
 重点3:全教職員が課題を共有・認識し、学校全体で組織的に実践するための取組の推進

【学校 目標】

○子ども一人ひとりと向き合う中で、「読み解く力」の育成に向けた基本的な取組を推進し、「学ぶ力」を高める。
 重点1:子どもの実態と課題を把握し、各学年における基礎・基本の徹底を図り、その力を身に付けられるようにするとともに、「主体的・対話的で深い学び」となる授業改善に取り組み、読み解く力を育成する。
 重点2:主体的に学び合う意識を高め、学習規律の徹底と学習習慣の定着を図り、対話的な学びとなるような学習集団づくりに努める。
 重点3:子どもの学びの向上と教師の授業改善の礎となる校内研究に主体的に取り組み、他校に学ぶなど自己の研鑽に意欲的に努めたりする。

【現状と課題】

○視点1 子どもは、自分の考えを発表する機会はあるものの、課題解決的な学習が少ないと感じていたり、教師は、めあて・ふりかえりの時間を設定してはいるが、子どもの思考や活動が十分できているとは言い難いと感じていたりするなど、「主体的・対話的で深い学び」への授業改善が十分でない。
 ○視点2 少人数であるにもかかわらず、子どもへの寄り添いやきめ細やかさが十分でない場面があったり、基本的な学習規律の徹底が十分に指導しきれていない面が見られたりする。
 ○視点3 研究推進や授業改善、また、教師の主体的・意欲的な学びにおいて、教師間の意識や温度差が見られる。

取 組		
視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって取り組む学校づくり
【取組事項】 ○授業づくりの基礎基本の習得と「主体的・対話的で深い学び」への授業改善を図る。 ○授業づくり部会による「読み解く力」の育成をめざし、各学年での共通実践を図る。	【取組事項】 ○人間関係の固定化防止に配慮しながら、対話的な学習が可能となるような学級集団づくりに努める。 ○道徳の授業を核として、相手も自分をも大事にする人権意識を持ち、互いを認め合う学級集団作りに努める。	【取組事項】 ○「主体的・対話的で深い学び」に向けての授業改善と「読み解く力」の育成をめざす算数科を中心とした授業づくり部会による校内研究の推進 ○「主体的・対話的で深い学び」が実現となるような、学習規律と相手も自分も大事にする人権意識に満ちた学習集団づくりをめざす道徳科を中心とした学級集団づくり部会による校内研究の推進

その他 取組事項

○「全校綿向山登山」や「NHK全国学校音楽コンクール」に取り組み、本校独自の伝統を継承し、その雰囲気醸成する。
 ○子どもの弱みを克服する効率的・集中的な「10分間運動」に取り組み、子どもの体力・運動能力の向上に努める。

取組の評価

※プランに示した数値目標は、県教育委員会の取組の指標です。学校の評価指標は、それぞれの課題等の状況に応じて設定することが重要です。

	取組事項	評価指標	1回目	2回目
			評価	評価
全体		・国語、算数の勉強は好きか(学・学調査) 肯定率37.5%→50%以上 ・好きな教科や授業があるか(i-check) 肯定率85%→90%以上		
視点1	・授業づくりの基礎基本の習得と「主体的・対話的で深い学び」への授業改善を図る。 ・授業づくり部会による「読み解く力」の育成をめざし、各学年での共通実践を図る。	・6年学力・学習状況調査県平均に迫る ・2～5年標準学力調査目標値に接近する		
視点2	・人間関係の固定化防止に配慮しながら、対話的な学習が可能となるような学級集団づくりに努める。 ・道徳の授業を核として、相手も自分をも大事にする人権意識を持ち、互いを認め合う学級集団作りに努める。	・学校評価アンケートにおけるいじめのなさ 肯定率71%→75%以上 ・i-checkによる学習規律の維持徹底を図る 肯定率31%→50%以上		
視点3	・「主体的・対話的で深い学び」に向けての授業改善と「読み解く力」の育成をめざす算数科を中心とした授業づくり部会による校内研究の推進 ・「主体的・対話的で深い学び」が実現となるような、学習規律と相手も自分も大事にする人権意識に満ちた学習集団づくりをめざす道徳科を中心とした学級集団づくり部会による校内研究の推進	・標準学力調査算数科において、各学年標準スコア50に迫る ・i-checkにおける学級に助け合ったり励まし合ったりする雰囲気はあるか61%→70%以上		
その他	・「全校綿向山登山」や「NHK全国学校音楽コンクール」に取り組み、本校独自の伝統を継承し、その雰囲気醸成する。 ・子どもの弱みを克服する効率的・集中的な「10分間運動」に取り組み、子どもの体力・運動能力の向上に努める。	・今年度の「全校綿向山登山」の実施および「NHK全国音楽コンクール」への今年度への参加。 ・新体力テストにおける立ち幅跳びを県平均に接近する		

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

今年度の取組の課題

--